

講義・演習概要 (シラバス)

第1部課程第121期 (平成25年10月24日～平成26年3月18日)

課 目 名	地域の特性と地域づくり
時 限 数	4時限
担 当 講 師	高崎経済大学 地域政策学部 教授 戸 所 隆 <プロフィール> 昭和49年3月 立命館大学大学院文学研究科地理学専攻修士課程修了 昭和49年4月 立命館大学文学部地理学科 助手 昭和53年4月 立命館大学文学部地理学科 助教授 平成元年4月 立命館大学文学部地理学科 教授 平成8年4月 高崎経済大学地域政策学部 教授 現在に至る
ね ら い	地方分権時代における地域政策の基本は、地域の特性を活かした地域づくりにある。そして活力ある地域づくりを実現するには、地域政策形成の基本や地域を構成する基本的要素や都市機能の性質、地域構造に関する基礎理論を修得する必要がある。本講では地域性を把握し、地域の特性を地域活性化に活かすため基本的理論を具体例から理解・修得することを目的とする。
講 義 概 要	①時代の変化と新しい地域発展パラダイム ②地域づくりの基本・地方自治の基本 地域政策形成の基本的パターン (問題発見と問題解決能力の育成) ③多くの人が行ってみたい・暮らしたいと思う地域 ④都市構造・都市機能など都市地理学の基本理論を踏まえた政策立案の必要性 都市の本質、域内・域外市場産業、中枢管理機能、都市化と都市開発 ⑤スケールを変えて地域を見る 地域区分と文化的視点の必要性 ⑥東京型開発と京都型開発、大都市化と分都市化の都市構造、 ⑦地域ブランドと町衆の存在
受 講 上 の 注 意	地域政策の実践に役立つであろう地域政策学の基本認識や都市地理学の基礎理論・基礎的知識の講義であるため、理解しにくいことがあれば、講義中でも手を挙げて質問をして欲しい。
使 用 教 材	・戸所 隆 著『地域政策学入門』(古今書院) ・講義レジュメ (参考資料として)
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	各論として地域と観光まちづくりの講義が実施されるため、本講は地域づくりに関する総論的位置づけになる。